



有限会社矢野意匠紋工所 SDGs宣言

当社は、「次世代の繁栄、従業員の幸福を目指し、誠心誠意努力を行う。」という理念のもと、今治市の地場産業発展の為、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年7月1日

有限会社矢野意匠紋工所

代表取締役 矢野 広昭



重点項目(ターゲット2030)

付加価値の提供

永年培ってきた縫製技術や最新機器の活用を通じて、今治タオルブランドを守り、価値向上に努めます。これからも刺繍技術にこだわりを持ち、新たな価値を創出していきます。

【主な取り組み】

品質管理の徹底(検針機による金属の混入防止)
小ロット加工への対応(小ロットから大量生産までこなす刺繍機の導入)、緻密で高品質なデザインの作成



誰もが働きやすい職場づくり

人種や性別、立場等に関係なくお互いを尊重し、従業員間の相互教育・相談体制を通じて、コミュニケーションを深め、差別のない働きやすい職場づくりを目指します。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、外国人実習生の雇用、時間外労働の削減、有給休暇取得の促進、従業員間の相互教育・相談体制の構築



環境への配慮

照明のLED化や省エネ対応機器の導入を推進するとともに、3R活動の実践を通じて、従業員の環境意識の醸成に努め、環境に配慮した事業活動を実施していきます。

【主な取り組み】

照明のLED化、省エネ対応機器の導入、ペットボトルキャップの回収、再生インクの利用、節水の励行



公正かつ誠実な事業慣行

ステークホルダーの皆さまから信頼されるよう、すべての従業員が公正かつ誠実な事業活動を実施することで、企業の持続的な成長と企業価値の向上に努めていきます。

【主な取り組み】

経営目標の社内共有、権限の明確化、法令違反がないか定期的な確認、公正・公平な取引基準の設定



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。